

工展（11/3）・学校開放見学会（11/26）のお知らせ

- 洛陽工業高校は、再編統合に伴う来春の移転（伏見区深草）を前に、現校地（南区唐橋）での最終年度となる教育活動を展開しています。
- 唐橋校舎最後となる「工展」および卒業生の皆さまを対象として懐かしの学び舎を開放する「学校開放見学会」（自由見学）を次の通り開催します。多くの皆さまのご来校をお待ちしています。

※ 洛陽工業高校は、明治19年の創立から今年で131年目を迎える全国の公立工業高校の中で最古の学校です。現在の校舎（本館）は、上京区から現在地へ移転してきた当時（昭和10年）の建物で、今年で築81年となります。この伝統ある洛陽工業高校は、伏見工業高校と再編統合されることとなり、今春（平成28年4月）開校した再編統合校である京都工学院高校へ伝統を引き継ぎます。現校地（南区唐橋）での教育活動（2、3年生のみ）は、今年度限りで、平成29年4月に京都工学院高校と同じ敷地（伏見区深草）へ移転し、平成30年3月に洛陽工業高校としての最後の卒業生（現2年生）を送り出します。

記

1 工展（唐橋校舎での最後の工業展覧会）

日 時 平成28年11月3日（木・祝） 9：00～15：00

主な内容 高校生の製作物を展示するとともに学校の活動内容や実習設備を一般公開します。工展は、洛陽祭（本校文化祭）の一環としても位置づけており、クラスや部活動による模擬店やPTAによるバザー（午後）等で工展を盛り上げます。また当日は、PTAとの共催でスタンプラリーを開催し、先着500名に染織学校・第一工業学校・洛陽工業高校の校章が入ったキーホルダーを進呈します。

2 学校開放見学会（自由見学）

日 時 平成28年11月26日（土） 13：30～16：30

主な内容 多くの卒業生を輩出した唐橋校舎を開放する見学会を開催します。校内を散策し、高校時代を懐かしんでいただければと思います。なお、現在教育活動を行っている校舎でもあるため、開放する部屋は限られますが、教室や実習室をはじめ、講堂、図書館、体育館等、懐かしの学び舎を自由にご見学ください。見学会当日は、3/22閉校式で校内掲示する予定の「卒業生からのメッセージカード」へのご協力をお願いします。

※ 駐車スペースがございませんのでお車でのご来校はご遠慮ください。
(自転車・バイクは、指定の駐輪場へお願いします。)

※ 両日とも正門での受付をお願いします。

(その他の唐橋校舎最終年度行事)

平成29年3月22日（水）閉校式典（午後）・謝恩会（夜）

■お問い合わせ

〒601-8467 京都市南区唐橋大宮尻町22

京都市立洛陽工業高等学校

TEL：075-691-3161（代表） FAX：075-682-5668